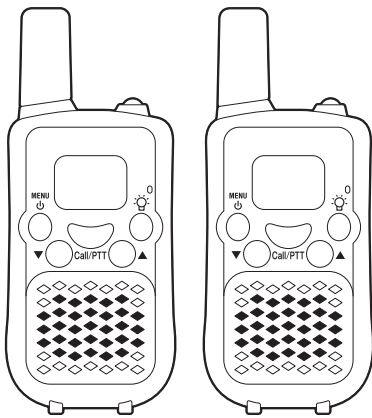


特定小電力トランシーバー

TRX-02



この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

ご注意

本機を人命救助などの目的で使用して、万一、故障・誤動作などが原因で人命が失われることがあっても、当社はその責任を負うものではありません。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

警告

本体について

- 分解・改造しない**
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。
- 幼児やペットなどに誤って触らせない**
やけどや大げな、火災の原因になることがあります。
- 機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない**
火災や感電の原因となります。
- 乗り物を運転中は、本機を使用しない**
自動車など運転者が使用するときは車を安全な場所に止めてからご使用ください。携帯型無線機を運転中に使用すると道路交通法違反で罰せられます。
- 湿気や湯気、ほこりの多い場所や、油や薬品がかかる恐れのある場所では使用しない**
火災や感電の原因となることがあります。
- 次のような場所や条件で使用しない**
本機からの電波が影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
 - 病院内で使用が禁止された場所や医療機器近く(手術室、集中治療室、CCU※)
 - ※CCU・・・冠状動脈疾患監視病室
 - 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く
 - 心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以内の位置

電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の方向を正しく入れてください。
- 電池を鍵、クリップ、コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

注意

本体について

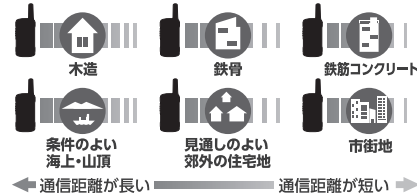
- 異常に温度が高くなるところに置かない**
・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
・夏季の車中や直射日光のあたる場所、暖房器具の近くでは特にご注意ください。
- 磁気の影響を受けやすいものを近づけない**
・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。
- 音量を上げすぎない**
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。
- 不安定な場所に置かない**
・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた所など不安定な場所に置くこと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。
- 本体をベンジン、シンナーなどで拭かない**
・変形、変色の原因になります。
- 機器どうし、他の無線機とともに至近距離で複数台使用しないでください**
・お互いの影響により故障・誤動作・不具合の原因となります。

電池について

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがれたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分してください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。

使用上のご注意

- 本機は日本国内専用です。
- 電波の特性について
- 本機は次のような場合は電波が届きにくくなり、使用できない場合があります。
 - ・機器の間に何枚も壁がある場合
 - ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
 - ・別の階や別の建物の間で使用する場合
 - ・次の障害物がある場合
 - ・コンクリートの壁・金属製の扉や雨戸
 - ・トタンなどの金属製の外壁材
 - ・金属箔が含まれる断熱材・金属製の家具など
- 鉄骨や鉄筋コンクリートの建物(マンションなど)では通信距離が短くなります。



■本機は総務省の技術基準に適合しております。証明マークが貼られている商品は、総務大臣の許可なしに改造した場合には法律により罰せられることがあります。また証明マークをはがしての使用や、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。

■本機は防水仕様ではありません。雨中や水しぶきが降りかかる状況で使用しないでください。

仕様

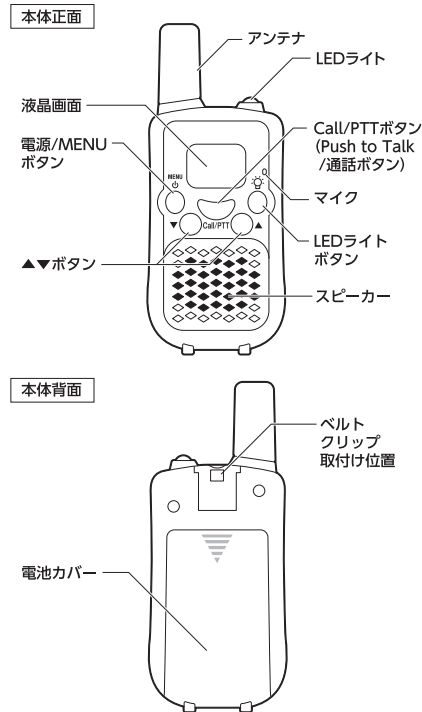
電源：単四形アルカリ乾電池×3本(別売)
電池持続時間：単四形アルカリ乾電池使用時 約40時間
※音量最小時 ※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります
送受信周波数：422MHz帯
送信出力：7mW
チャンネル数：20ch
通信方式：単信方式
通信可能距離：200m(市街地)
外形寸法(約)：幅48×高さ114×奥行37(mm)
(ベルトクリップ含む、最大値)
質量：約61g(電池除く、ベルトクリップ含む)
セット内容：TRX-02S×2個、ベルトクリップ×2個

※仕様及び外觀・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の質はご容赦ください。

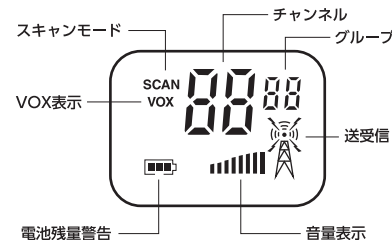
参考 各チャンネルの周波数帯

1	422.0500	11	422.1750
2	422.0625	12	422.2000
3	422.0750	13	422.2125
4	422.0875	14	422.2250
5	422.1000	15	422.2375
6	422.1125	16	422.2500
7	422.1250	17	422.2625
8	422.1375	18	422.2750
9	422.1500	19	422.2875
10	422.1625	20	422.3000

各部の名称



液晶表示

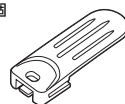


セット内容

■TRX-02S×2個

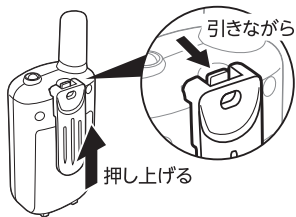


■ベルトクリップ×2個

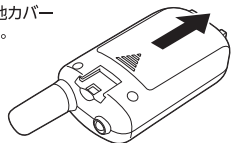


電池の入れ方

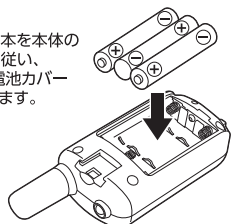
- 1 ベルトクリップ上部のツマミを手前に引きながら、ベルトクリップを上方向に押し上げて外します。



- 2 本体背面の電池カバーを取り外します。



- 3 単四形乾電池3本を本体の⊕/⊖の表示に従い、正しくセットし電池カバーを元通りに閉じます。



- 4 ベルトクリップを上からスライドさせて元通りに取り付けます。



電池残量警告



電池残量が0になると「ブツ」と音が鳴り残量不足を警告します。
新しい電池に交換してください。

- 下記の場合も電池を交換してください。
 - ・電源が入らない
 - ・液晶表示が消える
 - ・通信距離が短くなった
 - ・音が出ない

電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。

基本操作

電源を入れる／切る

電源/MENUボタンを長押しします。



電源をONにすると「ピリッ」と鳴り、設定されているチャンネルが表示されます。
電源をOFFにすると「ピツ」と鳴り、表示が消えます。

音量を設定する

▲ボタンを押すと音量が上がり、▼ボタンで下がります。



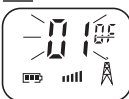
音量範囲：最小1～最大8
※送信側のコール音は調整できません。

チャンネルを設定する

(※購入時は2台共に「1」に設定されています。)

[1～20]のお好きなチャンネルを設定できます。また、チャンネルを合わせることでトランシーバーを増設して3台以上のグループでの通信も可能です。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを1回押します。



チャンネル表示が点滅します。

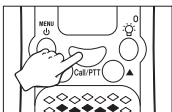
- 2 ▲▼ボタンで設定するチャンネルを選びます。



- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

話す

- 1 Call/PTTボタンを押しながらマイクに向かって話します。



送信側



受信側

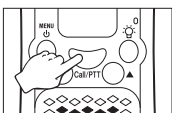


送信側、受信側ともに送受信アイコンが表示されます。

- 2 話し終わったらCall/PTTボタンを離します。Call/PTTボタンを離すと送信側、受信側ともに「プルツ」と音が鳴ります。

コール音を鳴らす

Call/PTTボタンを軽く1回押すと送信側、受信側ともにコール音が鳴ります。



送信側、受信側ともに「送信側で設定されたコール音」が鳴ります。

コール音はお好みで選べます。また、コール音を無効にできます。

設定方法は右記「**コール音を変更する**」をご確認ください。

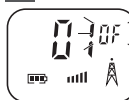
便利な機能と設定方法

グループ番号を設定する

設定したチャンネルの中から、さらに[1～38]の好きなグループ番号を設定できます。

グループ番号とは？
他のグループと同じチャンネルで通信している場合、お互いの声が混ざり合って通信しづらくなります。仲間同士でグループ番号を設定しておくことで、混信が無くなって快適に通信ができます。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを2回押します。



グループ表示が点滅します。

- 2 ▲▼ボタンで設定するグループ番号を選びます。



- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

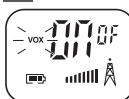
VOX機能(ハンズフリー通話)の設定

周囲の音声を自動で拾い、音声を送信するハンズフリー通話機能です。

こんな時に

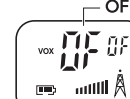
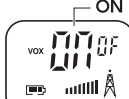
- ・両手がふさがる作業中や、手が濡れていたり汚れている時、手袋をしていてボタンが押しにくい時に便利です。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを3回押します。



[VOX]が点滅表示されます。

- 2 ▲▼ボタンを押してVOX機能のON/OFFを切り替えます。

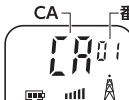


- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

コール音を変更・無効化する

コール音をお好みで変更できます。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを4回押します。



番号 CAとコール音の番号が表示されます。

- 2 ▲▼ボタンを押して「1～10」のお好みのコール音を選びます。コール音を無効にする場合は「OFF」を選択します。

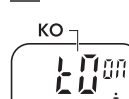


- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

プッシュ音を消して使用する

ボタン操作のプッシュ音を消して使用できます。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを5回押します。



「KO」が表示されます。

- 2 ▲▼ボタンを押してプッシュ音のON/OFFを切り替えます。

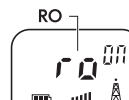


- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

ロジャービーブ音(送信終了時の音)を消して使用する

送信の終了をお知らせする「プルツ」というロジャービーブ音を消して使用できます。
※送信側の設定が有効となります。

- 1 電源が入った状態で電源/MENUボタンを6回押します。



「RO」が表示されます。

- 2 ▲▼ボタンを押してロジャービーブ音のON/OFFを切り替えます。



- 3 Call/PTTボタンを押すか、そのまま放置すると設定が完了します。

チャンネルスキャン機能

周囲で通話中のチャンネルを探せる機能です。

こんな時に

- ・グループで使用されているチャンネルが分からない場合
- ・混信防止のため、周囲で使用しているチャンネルを特定したい場合

- 1 電源が入った状態で▲ボタンを長押しします。



「SCAN」が表示され、1～20チャンネルを順にスキャンします。

- 2 周囲で通話中のチャンネルがあれば、自動で停止します。



- 3 チャンネルが停止している間に、Call/PTTボタンを押すと設定完了します。Call/PTTボタンを押さずに放置すると自動でスキャンを再開します。

LEDライトを使う

LEDライトボタンを押している間、LEDライトが点灯します。



故障かな?と思ったら

●音が出ない

- ・電池が入っていますか?
- ・電池が消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・音量が最小になっていませんか?

●受信しない

- ・同じチャンネル、グループ番号に合っていますか?
- ・相手との距離が離れすぎていませんか?
- ・使用環境が電波の受信しにくい場所ではありませんか?

●送信できない

- ・信号を受信していませんか?

お手入れについて

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。